2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成24年５月２日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒060―0808 札幌市北区北８条西５丁目　北海道大学財務部調達課係長（物品契約担当）　長谷川和彦　電話011―706―4557
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成24年３月16日から平成24年５月２日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成24年３月27日14時00分
⑵　開催場所　北海道大学大学院歯学研究科・歯学部Ａ棟６Ｆ　第５講義室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 22, 31
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Dental chair unit connectable with patient monitoring system 1 Set
⑶　Type of the procurement : Purchase
⑷　Basic requirements of the procurement :
A　Dental chair unit
a　Dental chair should be provided.
b　Air turbine should be provided.
c　Air turbine hand-piece should be provided.
d　Micro motor instrument should be provided.
e　Micro motor hand-piece should be provided.
f　3-way syringe should be provided.
g　Vacuum syringe should be provided.
h　Ultrasonic scaler should be provided.
i　Ultrasonic scaler hand-piece should be provided.
j　Shadow-less light should be provided.
k　Spittoon should be provided.
l　Operating stool should be provided.
m　Extra-oral vacuum should be provided.
n　Appropriate operation should be provided.
o　Dental chair should export information of dental treatment procedures to the patient monitoring system.
B　Patient monitoring system
a　Patient monitoring system should consist of medical monitor, heart rate variability analyzer, and patient condition analytic system.
b　Patient monitoring system should measure patient medical condition (systolic, diastolic and mean blood pressure, SpO_2, pulse rate).
c　Patient monitoring system should measure autonomic nervous activity by heart rate variability analysis.
d　Patient monitoring system should import information of dental treatment procedures from a dental chair.
e　Patient monitoring system should comprehensively manage, save, and analyze information data of the patient medical condition, autonomic nervous activity, and dental treatment procedures.
⑸　Time limit for the submission of the requested material : 5 : 00 PM 2, May, 2012
⑹　Contact point for the notice : Kazuhiko Hasegawa, Procurement Section, Procurement Division, Hokkaido University, Kita 8 Nishi 5 Kita-ku Sapporo-shi 060―0808 Japan, TEL 011―706―4557

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
平成 24 年３月 16 日
国立大学法人北海道大学
函館キャンパス事務部　事務長　小谷　正雄

◎調達機関番号　415　◎所在地番号　01
○第５号
1　調達内容
⑴　品目分類番号　20
⑵　導入計画物品及び数量　練習船　一式
⑶　調達方法　購入等
⑷　導入予定時期
平成25年度第４・四半期以降
⑸　調達に必要とされる基本的な要求要件
A　船体は総トン数1600トン程度とし、船質は鋼製、船橋甲板以上の構造物はアルミ合金製とし、船尾楼及び船首楼を有する一層甲板船とする。耐氷構造はＮＫ船級ＩＣクラス相当とする。従業制限は第３種漁船（漁船特殊規則第５条※）、登録は漁船登録とする。
※漁船特殊規則第５条の五　漁業に関する試験、調査、指導、練習又は取り締まり業務に従事する船舶
B　航海速力は約12.5ノット、航続距離は10,000海里以上とし、最大搭載人員は99名であること。
C　推進装置は、安全性向上のため２基以上の推進機構を有する装備とし、発電機関は主発電機関にて航海・実習に十分な容量であること。また、停泊用として小型の発電機関１台を装備していること。これらには適切な防音・防振対策を施すこと。
D　運行時における高速から微速航行時の船速まで速力制御が容易にでき、また漂泊・微速航行時において、操業試験・観測・実習及び調査作業が円滑に行えるように十分配慮すること。
E　良好な復原性及び凌波性を有し、安全航行ができること。
F　長期の航海に耐えられるよう快適かつ衛生的な設備を有し、居住区は防音・防振・防滴・防熱及び換気について十分考慮すること。
G　電子機器、音響調査機器の精度向上を確保するための適切な防音・防振対策が施されていること。
H　法定上の消火設備及び救命設備を備えていること。
I　法定上の航海設備の他、オートパイロット・ＤＧＰＳ航法装置・電子海図装置等の各種航行援助装置を装備していること。
J　ＧＭＤＳＳ関連設備等、法定上の無線設備の他、最新の船陸間および船内間の情報通信装置を装備していること。
K　計測機器を配置でき、各種解析・分析等ができる研究室及び海水が使用できる研究室があること。
L　曳網ウインチ、ラインホーラー（底・浮延縄用）、いか釣り、流し網などを行うための漁労装置を装備していること。
M　海洋教育研究設備：物理系観測機器（ＣＴＤ等）、化学系観測機器（各種海水分析装置等）、地学系観測機器（海底地形探索装置等）、生物系採集・観測機器(各種ネット、ＲＯＶ等)ならびに音響系調査機器(計量魚探等）などの観測研究設備を装備していること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記１⑵の物品に関する一般的な参考資料及び同⑸の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
⑴　資料等の提供期限　平成24年４月16日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
⑵　提供先　〒041―8611 函館市港町３丁目１番１号　北海道大学函館キャンパス事務部係長（船舶担当）　谷本　裕臣　電話0138―40―5512
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
⑴　交付期間　平成24年３月16日から平成24年４月16日まで。
⑵　交付場所　上記２⑵に同じ。
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
⑴　開催日時　平成24年３月22日14時00分
⑵　開催場所　北海道大学大学院水産科学研究院・水産科学院・水産学部小会議室
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
⑴　Classification of the products to be procured : 20
⑵　Nature and quantity of the products to be purchased : Training Ship 1 Set